

12月5回に企画されている産直青果物および一般青果物の検査状況 (生協および行政の検査結果)福島県に隣接する17都県の農産物からの抜粋です

福島第一原発事故が発生して以降、行政による検査が継続的におこなわれています。
現在、基準値を超えるものは「野生の山菜・きのこ」「野生鳥獣(クマ、イノシシ、ヤマドリ)肉」「淡水魚の一部」と限られたものになっています。生協では福島県に隣接する17都県の農産物の中で企画されている品目の検査結果をお知らせしています。

産地	商品	検査主体と検査日			
		京都生協、コープきんき が実施した検査結果	検査日	行政が実施した 検査結果	検査日
茨城県	キャベツ	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/キログラム)	2019年5月	検出限界以下 (検出限界は25ベクレル/キログラム)	2019年6月
茨城県	レタス	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/キログラム)	2018年5月	検出限界以下 (検出限界は20ベクレル/キログラム)	2019年9月
静岡県	レタス	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/キログラム)	2018年4月	検出限界以下 (検出限界は20ベクレル/キログラム)	2018年9月
千葉県	トマト	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は5.7ベクレル/キログラム)	2019年8月
長野県	トマト	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は10.3ベクレル/キログラム)	2015年7月
茨城県	トマト	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は20ベクレル/キログラム)	2019年9月
山梨県	トマト	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は1.4ベクレル/キログラム)	2016年7月
千葉県	人参	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/キログラム)	2019年6月	検出限界以下 (検出限界は6.4ベクレル/キログラム)	2019年10月
長野県	エノキタケ	検出限界以下 (検出限界は7.0ベクレル/キログラム)	2014年8月	検出限界以下 (検出限界は25ベクレル/キログラム)	2017年3月
長野県	ぶなしめじ	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は25ベクレル/キログラム)	2017年3月
茨城県	ほうれんそう	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は20ベクレル/キログラム)	2019年10月
埼玉県	さといも	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は4.9ベクレル/キログラム)	2018年11月
青森県	長いも	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は10.0ベクレル/キログラム)	2019年12月
青森県	ごぼう	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/キログラム)	2016年9月
栃木県	ごぼう	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は6.7ベクレル/キログラム)	2019年1月
茨城県	れんこん	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/キログラム)	2019年7月	検出限界以下 (検出限界は20ベクレル/キログラム)	2019年9月

秋田県	りんご	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は11.7ベクレル/ キログラム)	2016年8月
長野県	りんご	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレ ル/キログラム)	2019年9月	検出限界以下 (検出限界は10.6ベクレル/ キログラム)	2016年11月
青森県	りんご	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレ ル/キログラム)	2019年9月	検出限界以下 (検出限界は10ベクレル/キ ログラム)	2019年11月
岩手県	りんご	検査データなし	—	検出限界以下 (検出限界は15ベクレル/キ ログラム)	2017年9月
長野県	シャインマスカット	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレ ル/キログラム)	2016年8月	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレル/ キログラム)	2016年9月
長野県	市田柿	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレ ル/キログラム)	#####	検出限界以下 (検出限界は7.0ベクレル/キ ログラム)	2016年12月
滋賀県	産直 滋賀こしひかり(特別栽培)	検出限界以下 (検出限界は25.0ベクレ ル/キログラム)	#####	検査データなし	—

※検査年度が古いものは、記載されている年月以降、検査をおこなっていないことを示しています。

※「検査データなし」とは当該県産の当該品目での検査結果がないということです。当該品目の検査データはありませんが、当該地域の違う品目での検査はおこなわれており、当該品目の検査データがないからといって危険ということではありません。